

# 笑顔

☆まるいじかん☆

篠山東中学校 3年1組学級通信

第 56 号

2018(平成30)年10月30日発行

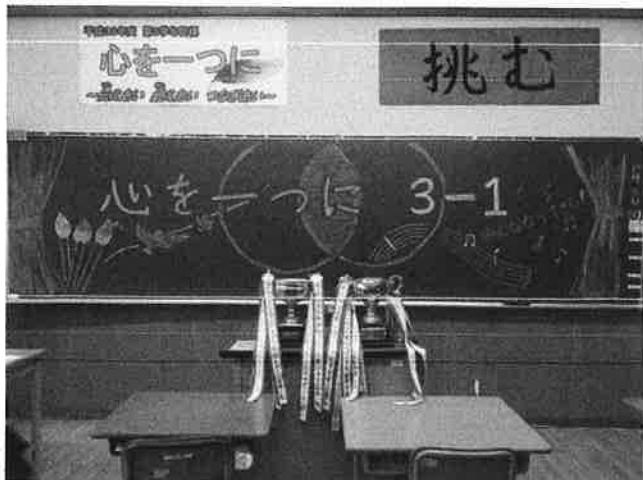
発行者 松田 淳二

## 感動の文化祭をあいがとう！！

1学期から時間をかけて準備をしてきた文化祭が終わりました。中学校生活最後の3の1の42人で挑む文化祭、それを見事にやり遂げ感動ある最高の文化祭にすることができました。聴衆に感動を与えることができたのは、自分自身の満足のために演技・演出や合唱をするのではなく、相手に思いを伝えようと意識して、演技・演出、合唱をすることことができたからです。みんなのこれまでの言動が個を強くし、その強さが集団を成長させ、感動の文化祭になりました。心に残る感動の文化祭をありがとうございます。



27日の終わりの会で、私はみんなに「演劇と合唱をよく仕上げることができた。」と話しました。本当に心のこもった素晴らしい作品になりました。その作品をみて思ったことは『信じる思いや心が人の心を動かすこと』でした。これを感じた瞬間、みんなは幅も深さも流れる速さも水の量も十分な大河になれたことを確信しました。そのようになれたことは①こだわった準備をしてきたこと、②やり遂げようと思ったときに伝えられる仲間とその思いを受け止められる仲間になれたこと、③日頃からの積み重ねがあることが考えられます。特に③、日々の生活において、まるいじかんを1年生の時から意識をして過ごしてきて、朝の会や終わりの会をスムーズにこなしたり、給食当番の仕事を素早くこなしたり、掃除を丁寧にしたり、提出物を期日を守って提出したり、授業に集中したり、反応を良くしたり、挨拶を丁寧にしたり、・・・など沢山のことを感じました。それらが本当に少しずつですが積み重なって今のみんなの個の強さや集団としてのまとまりにつながっています。ここを押さえながら、①、②ができることがこの感動あ



る作品を創り上げる要因になったと思います。それをもう一度引き締め直して今日から生活をしていこう。

さて、次のステージは進路実現に向けてもあるのですが、11月8日の音弁大会で篠山東中学校の合唱を篠山市内の聴衆に伝える大役が残っています。11月12日の実力テストへの取り組みを充実させながら、合唱の完成に向けてさらなる成長をみせてください。みんなならできる。

各行事をこなしながら、それぞれの成長がみられ、日に日に良く変わっていくみんなの様子がとてもうれしかったです。チームとしての役割を果たし、42人の心を1つにして挑めていることがとにかく素晴らしいです。進路実現に向けてはまず、自分自身が努力するしかないのですが、そこに42人の素晴らしい仲間がいることを理解して、みんなでこだわった準備をしていこう。それが定着することで自信を持って受験に挑むことができます。夢を信じて努力しよう。そして、自分の進路を、42人の進路を実現させよう！！みんなならできる。

保護者の皆様、第21回篠山東中学校の文化祭に来て、応援していただきありがとうございました。文化祭の成功に向けて、生徒たちは本当に主体的によく頑張りました。また、生徒たちは、当日までに準備してきたことをしっかりと發揮し、その作品に込めた思いを伝えることができました。きっとその思いは保護者の方々に伝わり、受け取ってもらえたことだと思います。これから、進路実現に向けて生徒とともに一歩ずつ前進しながら教育活動に励んでいきますので、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。ありがとうございます。

